

下関市営国民宿舎海峡ビューしものせき ロビーミニコンサート

牟田 裕 (クロスオーバーシンガー) & 荒田 砂代子 (ソプラノ)
松浦 美穂 (ソプラノ)

バリトン・ソプラノミニコンサート

2019年4月17日(水) 13:30~14:00



牟田 裕 (クロスオーバーシンガー/バリトン)

下関市出身。クラシックからポップスまで様々なジャンルの音楽を融合したクロスオーバーシンガーとして活動。ソロ・コンサート「牟田裕コンサート」を定期的で開催し、好評を得る。

山口県、北九州市を中心に、イベント出演や式典での演奏、コンサートなどを多数行っている。

関門の魅力を感じて発信するヴォーカルグループ・関門海峡シンガーズを結成し、作詞・作曲も担当。

2012年発足し、NHK「あさイチ」「おはよう日本」BSプレミアム「新日本風土記」などで活動が全国放送された「関門海峡合唱団」の創設者であり、オリジナル曲の作成も手がける。

2017年に、関門の歴史を音楽劇で上演する、関門小劇場を主宰。

江戸時代後期に門司に実在した「僧清虚」の物語を取り上げ、プロデュース・劇中歌制作・劇場用脚本制作、

演出、劇中では利三郎役で出演。バリトンとして、メノッティ作曲「電話」のベン役、

林光作曲「あまんじゃくとうりこひめ」殿さん役、メノッティ作曲「泥棒と女3人」などにも出演。

港町オペラ座・創設メンバー。



荒田 砂代子 (ソプラノ)

九州女子短期大学音楽科卒業後、イタリアにて研鑽を積む。

Fiorella Prandini、Giorgio Lormi、Susanna Rigacci、菊池由美、森岡謙一の各氏に師事。

第56回西日本国際音楽コンクール・スウェーデン名誉領事賞。第9回藤井清水音楽コンクール優秀賞。

これまで、「愛の妙薬」アディーナ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、「コジ・ファン・トゥッテ」

フィオルデイリッジ、「奥様女中」セルピーナ、など多数のオペラに出演。

第41回九州サマーフェスティバルにて九州交響楽団と共演。

母校である九州女子大学の依頼で学歌をレコーディング。式典では国歌、学歌を独唱。

東京、九州、山口など各地で演奏活動を展開。

北九州シティオペラ会員。北九州音楽協会会員。

関門海峡合唱団ミュージックディレクター、指揮、編曲を担当。



松浦 美穂 (ソプラノ)

武庫川女子大学 音楽学部 声楽学科卒業。

声楽を、中原 智子、恵智 文子、故A.バランドーニ各氏に師事。

卒業後、音楽教室講師として指導に携わる一方、ソロ、アンサンブル、バンドサポートなどの演奏活動をする。

2007年下関に帰郷。下関音楽人の会会員。



下関市営国民宿舎 海峡ビューしものせき

〒751-0813 山口県下関市みもすそ川町3-58

TEL: 083-229-0117 FAX: 083-229-0114

E-mail: yoyaku@kv-shimonoseki.com

URL: <http://www.kv-shimonoseki.com>